

【別紙資料 1】 Meet の使い方

1 会議に参加する

- ① Google のクラスルームなどに貼り付けられた, Meetのリンクを選択。

今回の会議のクラスルーム(_____)

クラスコード(_____)

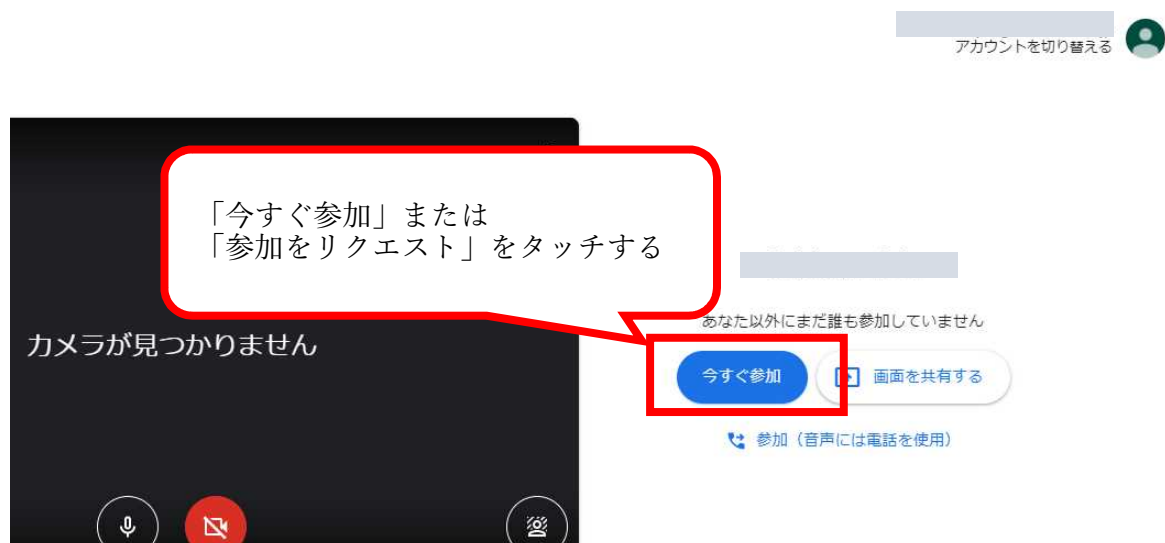
Meet の URL または名前(_____)



- ② Meetの画面が出るので「今すぐ参加」または「参加をリクエスト」を選択。

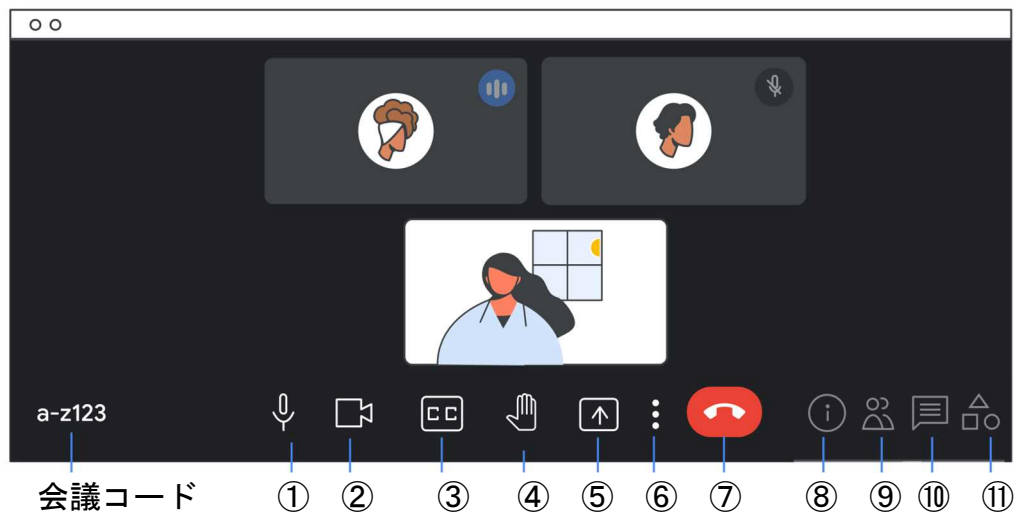
今回の会議

マイク(オン / オフ) カメラ(オン / オフ)



2 会議中の操作

1. 画面の見方




- ① マイクをオン or オフにする
- ② カメラをオン or オフにする
- ③ 字幕をオン or オフにする
- ④ 挙手をする or 挙手を下げる
- ⑤ 画面共有(※ここから共有した画面の音声は流れません)
- ⑥ その他 ※詳細は下の枠内へ
- ⑦ 通話を終了する。

- ⑧ ミーティングの詳細
- ⑨ ユーザー
- ⑩ 通話中のメッセージ(メッセージを送信, コメントの閲覧可)
- ⑪ ホワイトボード(ジャムボードを作成)
※他の参加者には⑩にリンクが届きます。

その他


- ・レイアウトの変更
- ・全画面表示
- ・背景を変更など

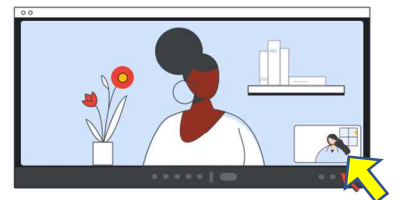
2. レイアウトの変更方法

- ① 発表者をメイン画面にする。メイン画面にしたい枠にカーソルを合わせてピンマーク  を押す。
- ② 画面下部の「その他」: 「レイアウトを変更」をクリックし、自動、タイル表示、スポットライト、サイドバーから 1 つを選択。発表者だけを全画面にしたいときはスポットライトを選択。発表者以外はマイクを必ずオフにしておくこと!


- 自動 ... 初期設定
- タイル表示 ... 最大 49 人を同時に画面に表示。デフォルトでは、画面に 16 枚のタイルが表示。
- スポットライト ... 発言中の参加者または共有中の画面がウィンドウ全体に表示。
- サイドバー ... 発言中の参加者または共有中の画面が大きく表示され、その横に他の参加者が表示。

- ③ 会議に参加すると、セルフビュー(自分の画面)が自動的にオンになる。

自分の画像を最小化するには、自分の画像にカーソルを合わせ最小化アイコン  をクリック。



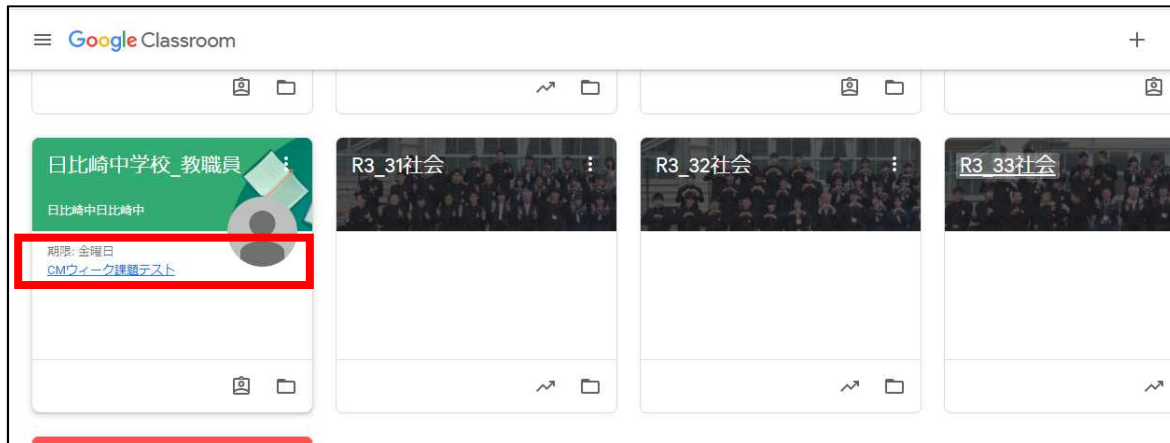
3. 画面の共有をする。

- ① 共有したいスライドなどを別のウィンドウで開く。
- ② スライド等の右上の「会議で画面を共有する」  をクリック → このタブを会議で共有 → 共有する内容を選択 → 共有のボタンを押す。

【別紙資料 2】 課題提出の手順

1 クラスルームにアクセスします。

クラスルーム一覧画面に「提出を求められている課題」が表示されています。
(提出期限があれば期限も表示されています。)



2 課題の詳細ページで書かれている内容を確認して、課題に取り組んでください。

- ① 課題をタッチすると、別アプリに飛んで、課題に取り組むことができます。
- ② 課題についての質問は「クラスのコメント」に残すことができます。(クラスの全員が見ることができます)
- ③ 出題者と生徒の1対1でやりとりを希望する際は、「限定公開のコメント」から送信できます。



3 課題の提出または、完了の申告をしてください。

- ④ 出題された課題が終わったら、そのアプリを一度閉じてください。
右上の枠に、出題された課題に応じて「課題提出」か「完了としてマーク」が表示されています。
課題の詳細ページに戻ってきたら、右上の「課題提出」または「完了としてマーク」をタッチすると、
出題者に課題の提出が完了します。

はじめに

ダウンロード学習は、あらかじめインターネットにつないでダウンロードしたドリルや解説教材をインターネットにつながずにオフラインで学習できるアプリケーションです。

ダウンロード学習のながれ



① 学校でダウンロード



② オフラインで学習



③ 学校で成績の提出

1 ログインをする（オンライン）

ダウンロード学習アプリをひらき、自分のIDとパスワードを入力し、[ログインして始める]をおします。

ログインができないときにおすと、メッセージが表示されます
メッセージにしたがって操作します

eライブラリに接続して、ID・パスワードが正しいか確認します。
次の画面で「eライブラリサーバへの接続」をおこなってください。

もどる

次へ

ログインできないとき

初めてログインするときやパスワードをかえたとき

← このようなメッセージが表示されます
[次へ]をおして
[サーバに接続して確認]をおしてください

- **1人につき30単元までのドリルをダウンロードできます**（課題はのぞく）
31単元目をダウンロードすると、古い単元のドリル・解説教材から順に削除されます。
- 「解説教材・確認問題」は「ドリル」をダウンロードするときに一緒にダウンロードされます。

ダウンロードのながれ

① 「トップ」の[ダウンロード]をおします。



課題をダウンロードするとき

[ダウンロード]をおすと課題がでていないか確認がはじまり、課題があればダウンロードがはじまります。
課題以外をダウンロードしない場合は左上の[トップ]をおして[ログアウト]をおしてください

② ダウンロードしたい教材の学年・教科をえらびます。



実技教科は【小中一貫校】【中学校】で利用できます

※中学校の「読解スキル」ドリルはダウンロードできないため、表示されません

③ [一括ダウンロード]または[この単元の教材]をえらび、[ダウンロード]をおします。
えらんだ教材のダウンロードがはじまります。



▲教材数が多い単元は、一括ダウンロードをすると時間がかかります



④ ダウンロードがおわると、メッセージが表示されます。
ほかの教材もダウンロードする場合は[戻る]をおします。



⑤ 必要なダウンロードがおわったら[トップ]にもどり[ログアウト]をおします。



ドリル学習のながれ

① 「トップ」の[学習する]をおします。

② [ドリル（単元学習）]をおします。



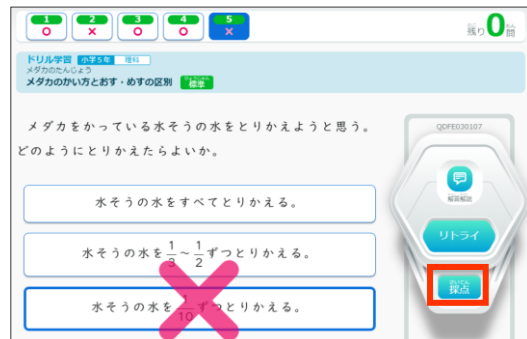
③ ダウンロードした単元の一覧が表示されます。学習したい単元の[この単元の教材]をえらびます。

④ 学習したい教材の[学習する]をおします。



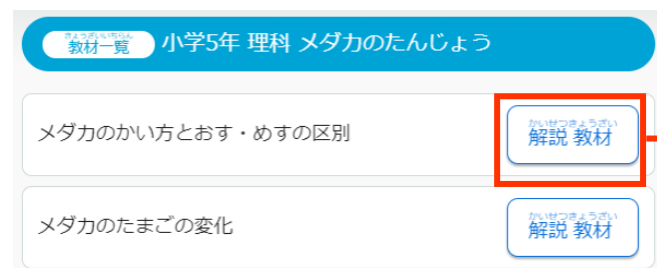
⑤ レベルをえらびます。

⑥ 問題をすべて解いたら、[採点]をおします。

▲採点をしないととりえきがのこりません

解説教材・確認問題

「学習メニュー」の[解説教材]をおします。[教材を見る]をおして、[解説教材]をおします。



▼解説教材



▼確認問題



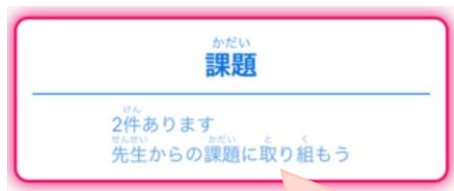
「課題」として出された教材の解説教材・確認問題は、ダウンロードされません

4 課題を学習する（オフライン ※）

- 先生から出題された課題はeライブラリアドバンスの学校版・家庭版・ダウンロード学習のどこからでも学習できます。
- 確認テストは1回だけ学習できます。
- ドリル教材（課題含む）は、提出期限まで何回でも学習できます。

課題学習のながれ

① 「学習メニュー」の[課題]をおします。



課題がないときは
グレイアウトします

③ [学習する]をおします。



② 課題一覧から課題をえらび[内容を見る]をおします。



④ 問題をすべて解いたら、[採点]をおします。



▲採点をしないととれれきが
のこりません

課題を学校版や家庭版でとりくんだ場合



先生からの課題内容は学校版・家庭版・ダウンロード学習で共通です。

たとえば、学校で課題を途中で学習・採点した後にアプリで[ダウンロード]すると、上の図のように学校での学習結果が反映された状態でダウンロードされます。

提出日をすぎた課題について

提出日をすぎた課題は、提出日以降に[成績の提出]をおしたときに削除されます。

レベルについて

先生があらかじめレベルを固定して出題することがあります。その場合、レベルの選択画面はできません。

固定されたレベル以外のレベルで学習することはできません。

5 成績を提出する（オンライン 無線）

成績データ提出のながれ

① 「トップ」の[成績の提出]をおします。



[ダウンロード]をおしても成績の提出ができます

② メッセージが表示されたら[OK]をおします。



6 成績を確認する（オンライン 無線）

■ ダウンロード学習で学習した課題やドリルの成績を、くわしく確認するには
eライブラリアドバンスの**学校版または家庭版にログイン**して確認します。

■ ダウンロード学習のアプリでは点数のみ確認できます。

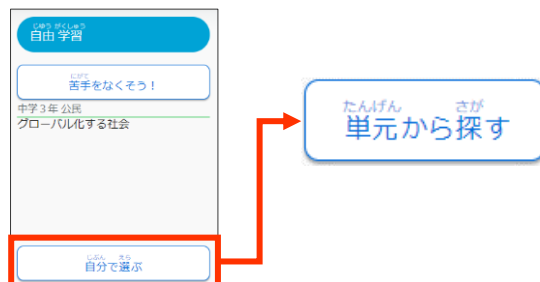
成績確認のながれ

① eライブラリアドバンスの**学校版または家庭版にログイン**します。

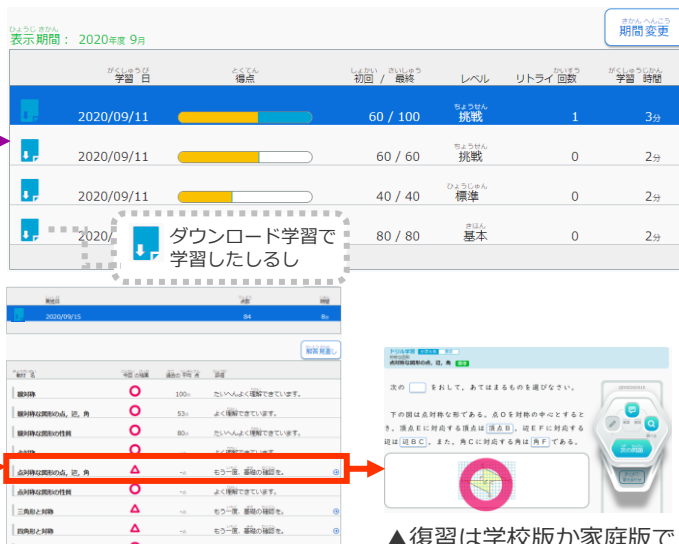


▲こちらは学校版です

② [自由学習]の[自分で選ぶ]をえらび、
[単元から探す]をおします。



③ [学年][教科]をえらび、**単元名**をおし、**教材名**をえらぶと課題やドリル教材の成績が確認できます。
テストをおすと確認テストのくわしい結果をかくにんできます。



▲復習は学校版が家庭版で

オフライン(Wi-Fi接続環境が無い状態)でのChromebook起動方法



Chromebookを開き
画面右下、現在時刻が
表示されているところを
タップすると

ネットワーク画面
(扇形みたいなマーク)が表
示されます。



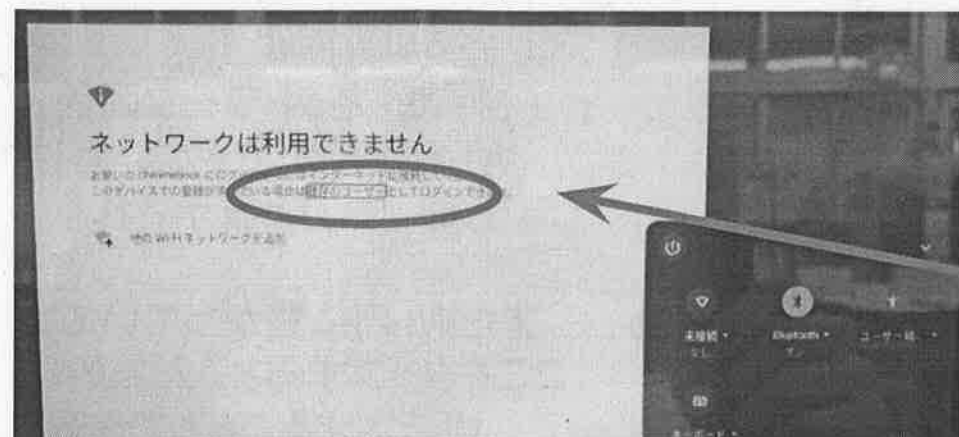
②. ネットワーク画面。
Wi-Fi接続ができない時は
【未接続 なし】と表示される。

またWi-Fiに繋がっていても
ここをタップすると、人為的に
切断させることもできる。

①. 画面右下、現在時刻が表
示されているところを
タップすると

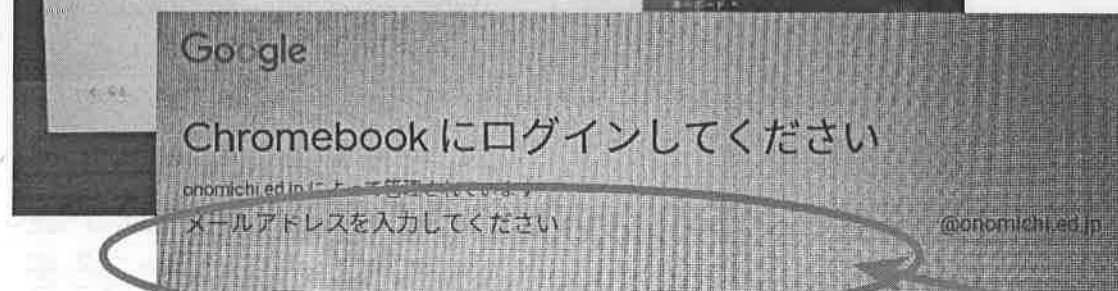
ネットワーク画面や設定
など様々なステータス画面が
現れる。

オフライン(Wi-Fi接続環境が無い状態)でのChromebook起動方法



③.Wi-Fiが無い状態でログインしようとしても「ネットワークは利用できません」と表示されてしまいますが

その下に小さな青い文字で【既存のユーザー】と書かれている部分があります。



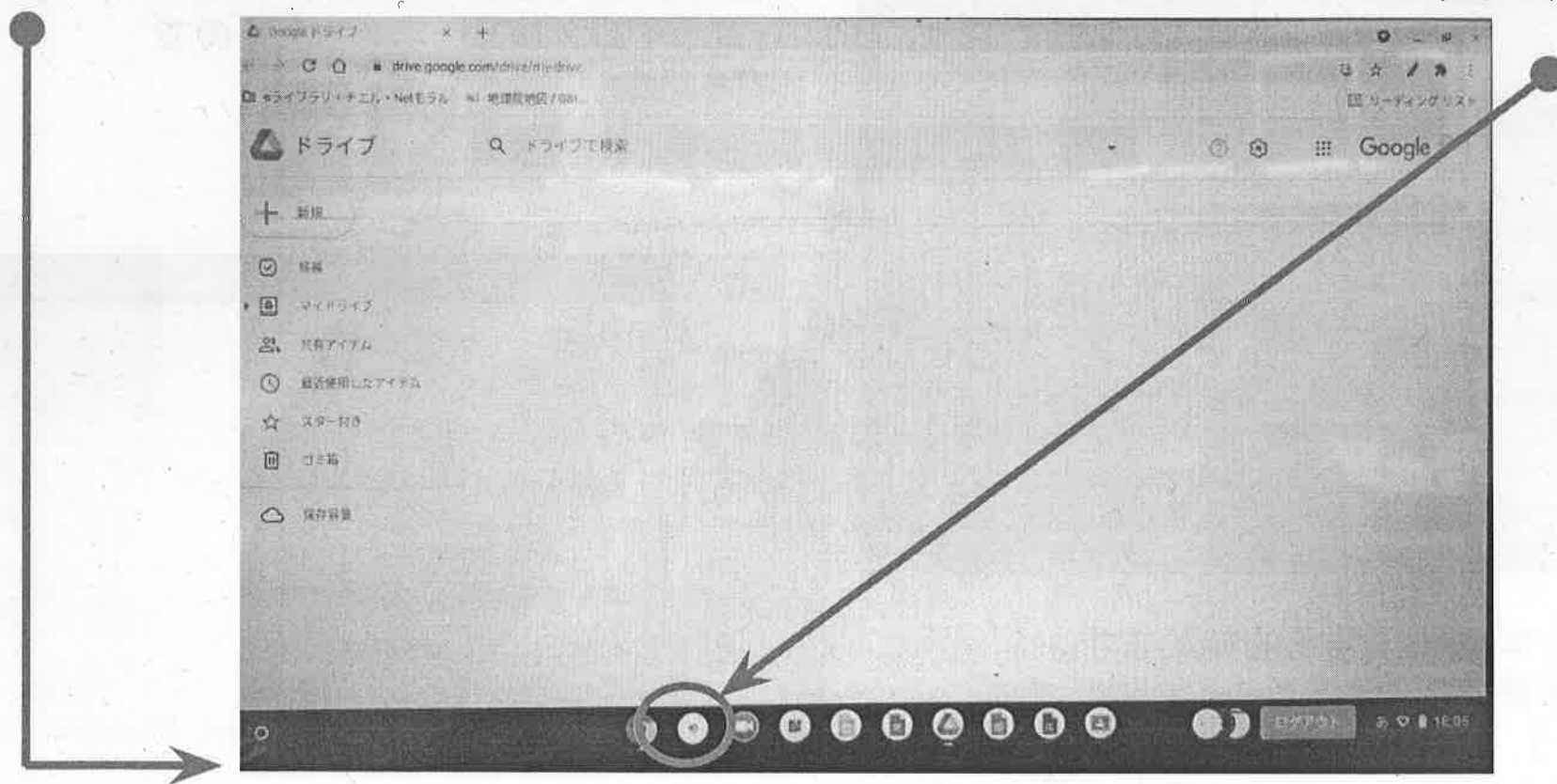
④.【既存のユーザー】タップで「Chromebookにログインして下さい」と表示されメールアドレス入力画面に。

いつも通りアカウントとパスワードを入力します。

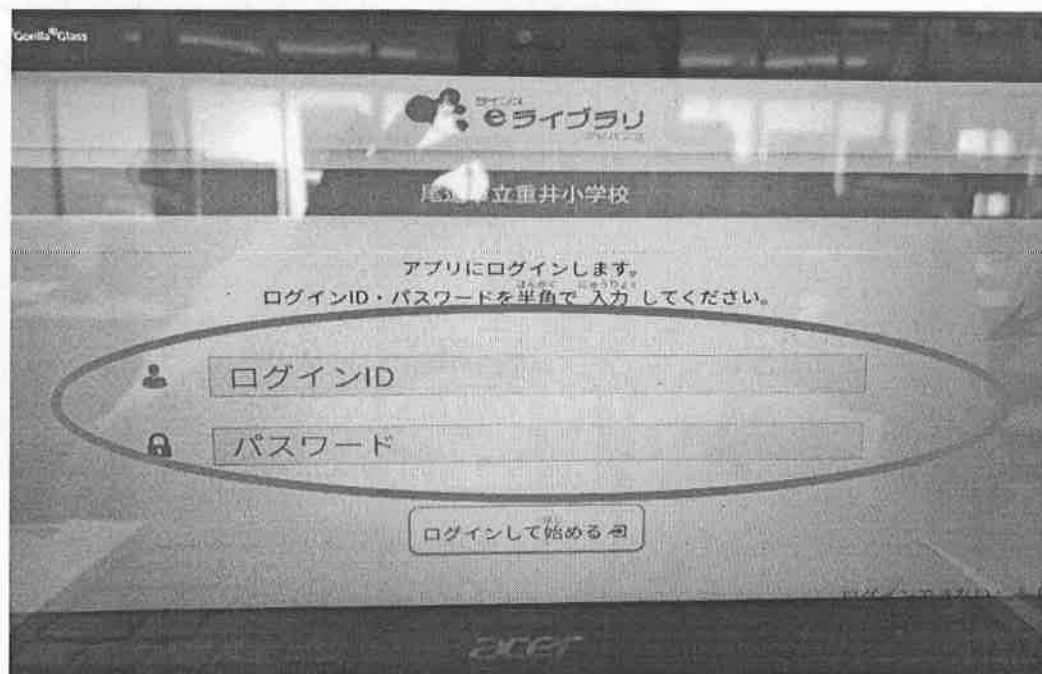
オフライン(Wi-Fi接続環境が無い状態)でのChromebook起動方法

⑤.画面下の黒い帯(ブラックシェルフ)の中にeライブラリ(白いマルみたいなマーク)が。

⑥.これがeライブラリ。これをタップしてeライブラリを起動させる。



オフライン(Wi-Fi接続環境が無い状態)でのChromebook起動方法



⑦.ログインID&パスワード
(eライブラリの)を求められるので
打ち込む。

⑧.「学習する」をタップして学習を始めます。
初めての自宅学習で不安もあるでしょうが、まず
はやるよう、ご指導ください。

